

# 境港市中期財政見通し

## 推計条件

会計区分：一般会計

推計基盤：平成18年度当初予算

主な推計の考え方は以下のとおりです。

### 歳入

市税	過去の伸び率から推計 個人市民税・・・H19：-2%に+8%(特別減税廃止分)加算、H20以降横ばい 法人市民税・・・H18予算同額で据置 土地・・・H19～H20：-2%、H21：-1%、H22以降横ばい 家屋・・・H19～H20：+6%、H21以降横ばい その他税・・・H18予算同額で据置
譲与税・交付金	H19：-5%(特別減税廃止分)、以降同額で据置
地方交付税	普通交付税は、市税等の増減額を75%算入し、臨時財政対策債の減額分を25%加算 特別交付税は、H18予算同額で据置
臨時財政対策債	毎年：-25%(H18以降も制度は継続するものとする)
国・県支出金	歳出に連動
市債	歳出に連動
その他	H18予算同額で据置

### 歳出

人件費	給与カット(市長20%、助役・教育長15%はH18～H20、職員平均4%はH18単年を予定) 新陳代謝、職員削減(H18～H21で17人削減)と定期昇給を見込む 退職金は、人数×25,000千円 退職者予定数(H19:4人、H20:20人、H21:16人、H22:11人、H23:10人)
扶助費	生活保護費・・・毎年2%増 社会福祉費・・・毎年0.5%増(支援費分)
公債費	既発行債の元利償還金に、今後発行予定の元利償還金を加算
普通建設事業費	H18予算同額で据置
補助費	H18予算同額で据置
繰出金	下水道特会・・・下水道事業計画による 老人保健特会・・・H19まで据置、H20以降は1%増 国保特会・・・H19まで2%増、H20以降横ばい 介護保険特会・・・毎年1%増

### 特殊要因

義務教施設改修	毎年2億円(国25%、市債75%)で試算
新都市保留地	地域開発事業債(保留地処分金事業の資金借入)の償還分
深田川保留地	地域開発事業債(保留地処分金事業の資金借入)の償還分